

ほけんだより



札幌市立篠路小学校

令和7年(2025年)

11月28日(金) No.7

学校感染症について



11月の学校感染症

- ◆ インフルエンザ：22名
- ◆ 溶連菌感染症：7名
- ◆ 水痘：1名
- ◆ 新型コロナウイルス感染症：1名
- ◆ 流行性耳下腺炎(おたふく)疑い：1名



お子さんが体調不良を訴える場合は、検温をしてから登校させていただきようお願いいたします。

学校での感染症予防で、手洗い・咳エチケットを呼びかけています。ハンカチ・ティッシュ・マスクを毎日持たせるようお願いいたします。

札幌市はインフルエンザ警報発令中です！

札幌市で現在注意が必要な学校感染症は、①インフルエンザ ②新型コロナウイルス感染症 ③溶連菌感染症です。これらの感染症について御紹介します。

インフルエンザ

- ◆ 潜伏期間：平均2日(1-4日)
- ◆ 症状：頭痛・悪寒・高熱・筋肉痛(発熱の後に、のど痛・咳・鼻水・腹痛・嘔吐がある場合もある)
- ◆ 出席停止期間

急な悪寒・高熱が特徴



発症した後(発熱の翌日を1日目として)5日を経過し、かつ解熱した後2日を経過するまで。

新型コロナウイルス感染症

- ◆ 潜伏期間：平均2-3日(2-7日)
- ◆ 症状：発熱・咳・鼻水・だるさ・のど痛(頭痛・下痢がある場合もある)
- ◆ 出席停止期間

子どもは軽い風邪症状のみのことも



発症した後(発症の翌日を1日目として)5日を経過し、かつ症状が軽快した(解熱剤を使用せずに解熱し、咳などの症状が良くなってきた)後1日を経過するまで。

溶連菌感染症

- ◆ 潜伏期間：2-5日
- ◆ 症状：発熱・のど痛・だるさ(頭痛・体やのどや舌に発疹が出る場合もある)
- ◆ 出席停止期間

鼻水・咳が少ないことが特徴



抗菌薬を飲み始めて24時間を経過し、全身状態が良くなるまで。

インフルエンザ・溶連菌感染症は治療薬があります！

合併症を防ぎ、早く回復するためには、早期に治療薬を服用する必要があります。疑わしい症状がある場合は、受診するようにしましょう。学校感染症の診断を受けた場合は、電話かすぐーるで、学校への連絡をお願いいたします。

※連絡をいただいた日から、欠席ではなく出席停止の扱いとなります。

